

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジー・テイスト

コード番号 2694 URL <http://www.g-taste.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉本 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 稲角 好宣

TEL 052-910-1729

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,529	—	332	—	311	—	657	—
25年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 657百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	6.22	4.20
25年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成26年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第2四半期の数値及び対前年四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,242	—	8,722	—	—	47.8
25年3月期	—	—	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,722百万円 25年3月期 1百万円

(注) 平成26年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,400	—	640	—	620	—	520	—	3.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社クック・オペレーション、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	168,369,394 株	25年3月期	74,364,376 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,979 株	25年3月期	1,729 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	105,697,566 株	25年3月期2Q	74,363,147 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しており、四半期レビュー報告書を本日付で受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、配当予想額につきましては、現時点では未定といたします。方針が決定し次第、速やかに開示するものといたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代後の経済政策により、為替は円安基調に転じており企業収益に改善が見られるものの、アメリカ債務上限問題や、欧州の債務問題の長期化等、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当業界におきましては、景気回復の期待感の中、個人消費の消費マインドの改善により回復の兆しはあるものの、依然、所得環境に著しい改善がみられない事や、原材料価格、光熱費の値上げ等、取巻く経営環境は引き続き厳しい状況となっております。

このような環境の下、当社といたしましては、平成25年8月1日を基準日として、株式会社さかい、株式会社ジー・ネットワークスとの間で当社を存続会社とする吸収合併をいたしました。今回の合併により、飲食事業・教育事業等の事業において、地域別に重複した部門を再編・統合し、経営資源の集中と効率化による競争力の強化・売上の拡大と収益率の向上を図ってまいりました。さらに、直営の飲食店舗運営事業については、事業運営子会社を設立し、権限委譲を行い、機動的かつ柔軟な意思決定と業務執行を目指してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高95億29百万円、営業利益3億32百万円、経常利益3億11百万円、四半期純利益は、法人税等調整額4億24百万円の計上により、6億57百万円となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

外食事業におきましては、新店1店舗(寿司業態1店舗)をオープンし、業態変更として、飼料の育成から、肥育、加工までを一元管理された安心、安全な国産牛を一頭買いし、熟成にこだわった牛肉と国産銘柄鶏料理を食べ放題とした「国産牛しゃぶしゃぶ・鶏料理 稲美」や、お肉のしゃぶしゃぶ食べ放題の他に海鮮しゃぶしゃぶや、80種以上のお寿司を食べ放題とし、幅広い年齢層の方々の多様なニーズを想定した「平禄三味」を新規業態として出店いたしました。(「ちゃんこ江戸沢」から「稲美」へ1店舗、「平禄寿司」から「平禄三味」へ1店舗)

その他、不採算店2店舗の閉店をいたしました結果、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は、363店舗となりました。

以上の結果、外食事業の売上高88億64百万円、セグメント利益(営業利益)7億55百万円となりました。

教育事業におきましては、新たに2校舎を開校した結果、当第2四半期連結累計期間末の校舎数は102校舎となりました。英会話教室においては、「KID'S サマーフェスティバル」等の様々なイベントを催し、来校動機付けとなる販促活動を行い新規生徒の獲得に取り組んでまいりました。また、学習塾においては、需要期である夏期講習に向け、生徒ひとり一人に合わせた販促活動等に注力していくと共に、自習室環境の改善等、生徒満足度の向上となるよう教室環境の改善に取り組んでまいりましたが、契約諸条件の見直し等の影響により、当連結会計年度においては厳しい状況となっております。

以上の結果、売上高4億71百万円、セグメント損失(営業損失)27百万円となりました。

その他事業は、不動産賃貸業等が含まれ、売上高1億93百万円、セグメント利益(営業利益)18百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しておりますので、前第2四半期連結累計期間との比較はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は、流動資産が29億10百万円、固定資産が153億32百万円となり、182億42百万円となりました。負債総額は、流動負債が46億46百万円、固定負債が48億73百万円となり、95億19百万円となりました。当第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前連結会計年度末との比較はしておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年8月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成 25 年 8 月 1 日に当社と株式会社ジー・ネットワークス及び株式会社さかいの有する飲食店運営事業に関する権利義務等を会社分割し、3 社が共同で設立する株式会社クック・オペレーションに承継させました。また同日、当社を合併存続会社、株式会社ジー・ネットワークス及び株式会社さかいを合併消滅会社とする吸収合併を行ったことにより、株式会社クック・オペレーションは当社の連結子会社となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
 (平成25年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,342,861
受取手形及び売掛金	407,476
商品及び製品	90,564
仕掛品	1,844
原材料及び貯蔵品	199,911
その他	885,115
貸倒引当金	△17,754
流動資産合計	2,910,018
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	4,172,366
土地	4,566,605
その他(純額)	369,147
有形固定資産合計	9,108,119
無形固定資産	
のれん	183,197
その他	169,515
無形固定資産合計	352,713
投資その他の資産	
敷金及び保証金	4,589,644
その他	1,662,433
貸倒引当金	△380,575
投資その他の資産合計	5,871,503
固定資産合計	15,332,335
資産合計	18,242,353
負債の部	
流動負債	
買掛金	683,069
関係会社短期借入金	1,909,000
未払法人税等	49,413
引当金	54,704
資産除去債務	4,000
その他	1,946,256
流動負債合計	4,646,442
固定負債	
新株予約権付社債	3,274,599
退職給付引当金	49,383
資産除去債務	793,350

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成25年9月30日)

その他	755,780
固定負債合計	4,873,113
負債合計	9,519,556
純資産の部	
株主資本	
資本金	100,000
資本剰余金	7,557,326
利益剰余金	1,065,610
自己株式	△139
株主資本合計	8,722,797
その他の包括利益累計額	
その他の包括利益累計額合計	—
純資産合計	8,722,797
負債純資産合計	18,242,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,529,478
売上原価	3,375,601
売上総利益	6,153,876
販売費及び一般管理費	5,821,661
営業利益	332,215
営業外収益	
受取利息	4,429
受取配当金	131
業務受託料	13,827
その他	6,467
営業外収益合計	24,855
営業外費用	
支払利息	14,310
支払手数料	28,182
その他	3,119
営業外費用合計	45,612
経常利益	311,457
特別利益	
固定資産売却益	19,119
特別利益合計	19,119
特別損失	
固定資産除却損	702
店舗閉鎖損失引当金繰入額	16,779
減損損失	35,003
特別損失合計	52,486
税金等調整前四半期純利益	278,091
法人税、住民税及び事業税	45,786
法人税等調整額	△424,714
法人税等合計	△378,927
少数株主損益調整前四半期純利益	657,018
四半期純利益	657,018

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	657,018
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	657,018
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	657,018

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自平成25年4月1日
 至平成25年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	278,091
減価償却費	186,346
のれん償却額	16,060
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,639
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,386
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,560
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	904
受取利息及び受取配当金	△4,560
減損損失	35,003
支払利息及び社債利息	14,310
固定資産除売却損益 (△は益)	△18,416
売上債権の増減額 (△は増加)	81,136
たな卸資産の増減額 (△は増加)	43,062
仕入債務の増減額 (△は減少)	△147,039
未払消費税等の増減額 (△は減少)	19,769
その他	△226,834
小計	250,247
利息及び配当金の受取額	2,424
利息の支払額	△7,477
法人税等の支払額	△108,772
営業活動によるキャッシュ・フロー	136,422
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△257,965
有形固定資産の売却による収入	28,346
資産除去債務の履行による支出	△17,537
投資有価証券の取得による支出	△13,425
敷金及び保証金の差入による支出	△198,417
敷金及び保証金の回収による収入	97,059
貸付けによる支出	△290
貸付金の回収による収入	2,113
その他	459
投資活動によるキャッシュ・フロー	△359,658
財務活動によるキャッシュ・フロー	
関係会社短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△60,000
リース債務の返済による支出	△10,726
自己株式の取得による支出	△19
配当金の支払額	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,754

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成25年4月1日
至平成25年9月30日)

現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△343,990
現金及び現金同等物の期首残高	1,367,297
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	319,553
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,342,861

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。